

科目名	作業療法運動学			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	作業療法士科2年		必修・選択 必修
〔授業の目的・ねらい〕							
人間の運動や動作の特徴について理解し、作業療法評価や治療に必要な動作の観察・分析および活動分析について学習する。							
〔授業全体の内容の概要〕							
講義及びグループでの動作分析および活動分析、レポート作成、発表を通して観察・記録・報告の過程を繰り返し学習する。							
〔講師の実務経験〕							
主な業務は身体障害および高次脳機能障害に対するリハビリテーションを実施していた。また対象分野に関する症例および学会発表を行っていた。」							
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕							
人間の運動や動作の特徴を説明することができ、更に対象者の動作の観察・分析および活動分析に活用できることを目標とする。							
回数	講義内容						
1	動作分析概論(バイオメカニクスの基礎)						
2	動作分析～基本動作（寝返り）～						
3	動作分析～基本動作（起き上がり）～						
4	動作分析～基本動作（立ち上がり・着座）～						
5	動作分析～基本動作（歩行）～						
6	動作分析～基本動作（車椅子駆動）～						
7	動作分析～基本動作（階段昇降）～						
8	動作分析～基本動作（移乗）～						
	定期筆記試験						

【 準備学習・時間外学習 】

--

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
基礎運動学	中村隆一	医歯薬出版
解剖学・生理学・運動学に基づく動作分析	奈良 勲編集	医歯薬出版
PT・OT 基礎から学ぶ 運動学ノート 第2版		医歯薬出版

【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

小テスト・定期試験の結果を合わせてテスト点数の評価を行う。レポート課題提出を合わせて評価を行う。
--